

樹の木Ⅲ

取付説明書 — ステップ —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・当製品は、木粉入り高密度樹脂製のため、熱変形することがあります。
取扱いには十分注意してください。
 - ・平らな場所に立てかけないように保管してください。
 - ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 設置場所を確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
 - ・本製品は一般住宅の一階相当部施工用です。それ以外の場所への取付けはしないでください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。

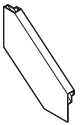
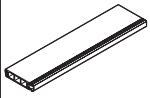
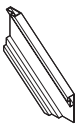


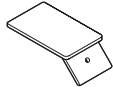

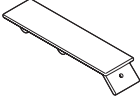
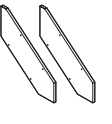
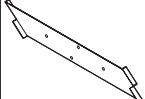
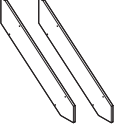




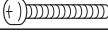
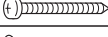


<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 基礎石は指定寸法以上のものを使用し、確実に設置してください。
- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固防止剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

■梱包明細表

【1】ステップセット 1段・2段

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		1段	2段			1段	2段
側板1段右		1	—	踏板		1	2
側板1段左		1	—	側板固定金具		4	4
側板2段右		—	1	側板キャップ上用		4	4
側板2段左		—	1	側板キャップ下用		2	2
側板(人工木)1段		2	—	側板孔開け治具		1	1
側板(人工木)2段		—	2	幕板固定材		2	2
				【1-1】φ5×25ナベタッピンネジ2種 G=5		4	8
				【1-2】φ4×16特サラタッピンネジ3種 D=6		8	8
				【1-3】φ3.8×20ナベALC特殊ネジ		4	4
				【1-4】M5×40ナベ小ネジ		4	4
				【1-5】φ4×32セルフタッピンアンカー		4	4
				【1-6】φ4×25サラタッピンネジ1種		16	16
【1-7】φ4×16特サラタッピン1種 D=6		6	6				
				取付説明書〈E208〉	—	1	1
				取扱説明書〈UE057〉	—	1	1

■ 梱包明細表 (つづき)

【2】 側板セット 3段・4段

名 称	略 図	員 数	
		3段	4段
側板3段右		1	—
側板3段左		1	—
側板4段右		—	1
側板4段左		—	1
側板(人工木)3段		2	—
側板(人工木)4段		—	2
側板固定金具		4	4
側板キャップ上用		4	4
側板キャップ下用		2	2
側板孔開け治具		1	1
側板補強材		2	2
幕板固定材		2	2

名 称	略 図	員 数	
		3段	4段
【2-1】φ5×25ナベタッピンネジ2種 G=5		12	16
【2-2】φ4×16特サラタッピンネジ3種 D=6		8	8
【2-3】φ3.8×20ナベALC特殊ネジ		4	4
【2-4】M5×40ナベ小ネジ		4	4
【2-5】φ4×32セルフタッパアンカー		4	4
【2-6】φ4×25サラタッピンネジ1種		20	24
【2-7】φ4×16特サラタッピン1種 D=6		6	6
取付説明書〈E208〉	—	1	1
取扱説明書〈UE057〉	—	1	1

【3】 踏板セット 3段・4段

名 称	略 図	員 数	
		3段	4段
踏板		3	4

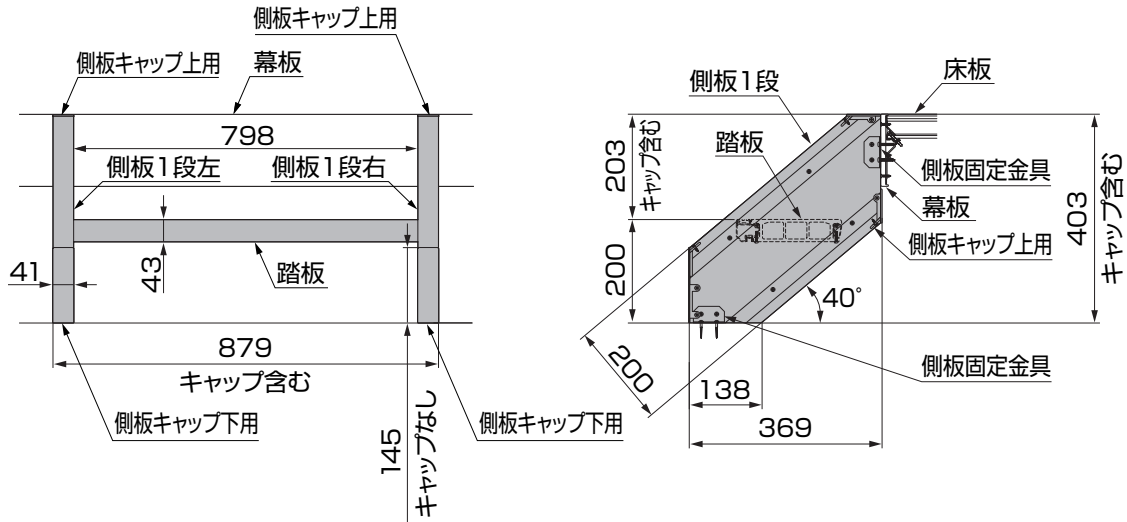
【4】 グリップライン取付部品セット

オプション

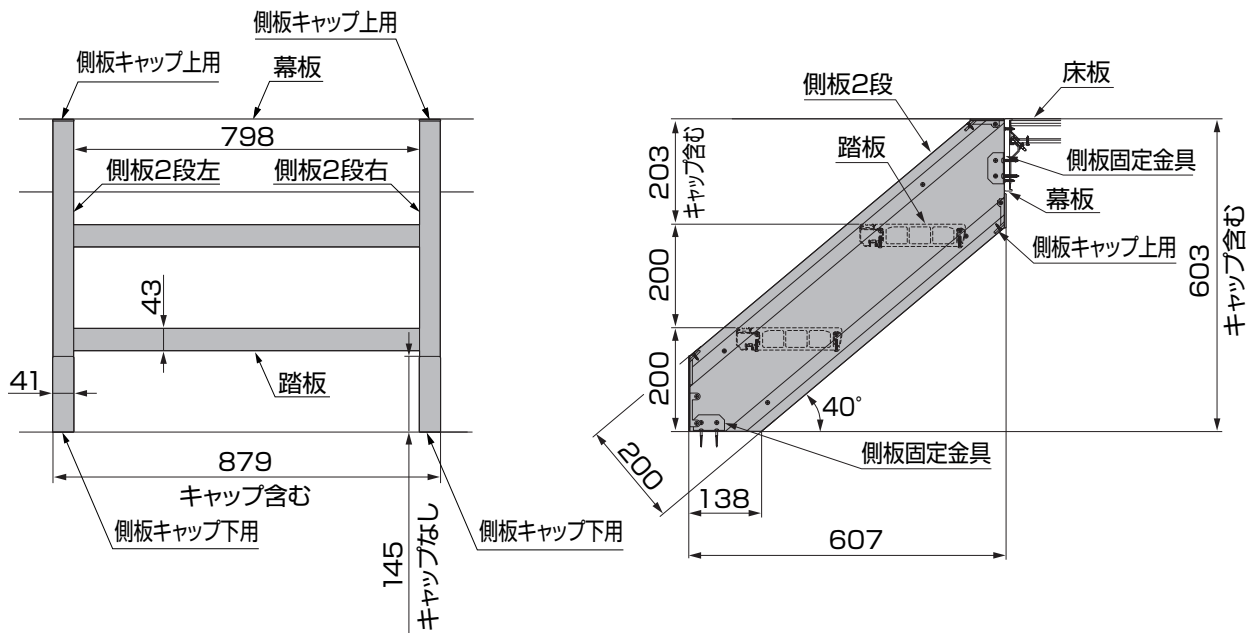
名 称	略 図	員数
柱固定金具		1
【4-1】M8平座金		2
【4-2】M8バネ座金		2
【4-3】M8六角袋ナット		2
【4-4】M8六角ボルト(L=75)		2

1. 基本寸法と各部名称

1-1 ステップ1段

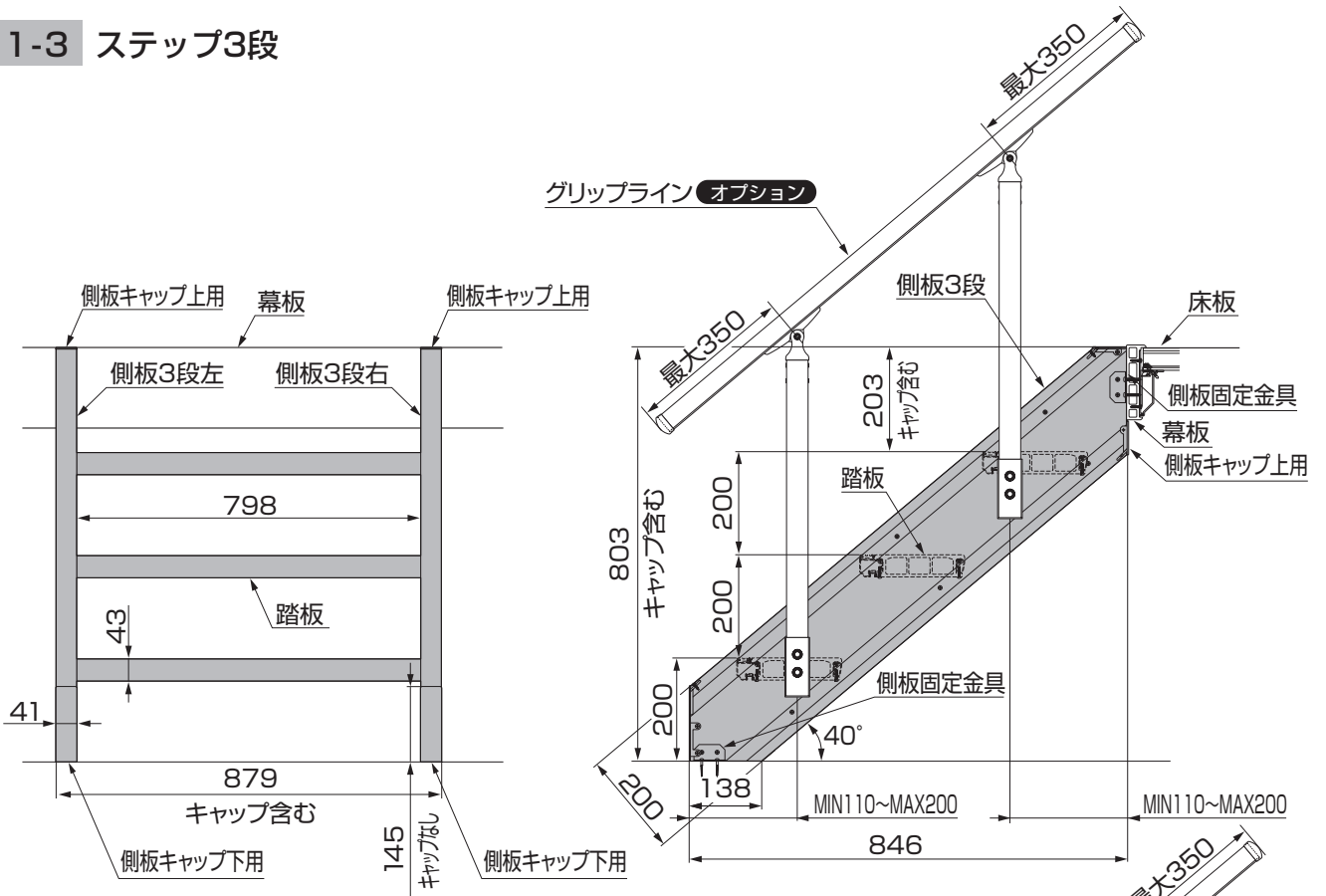


1-2 ステップ2段

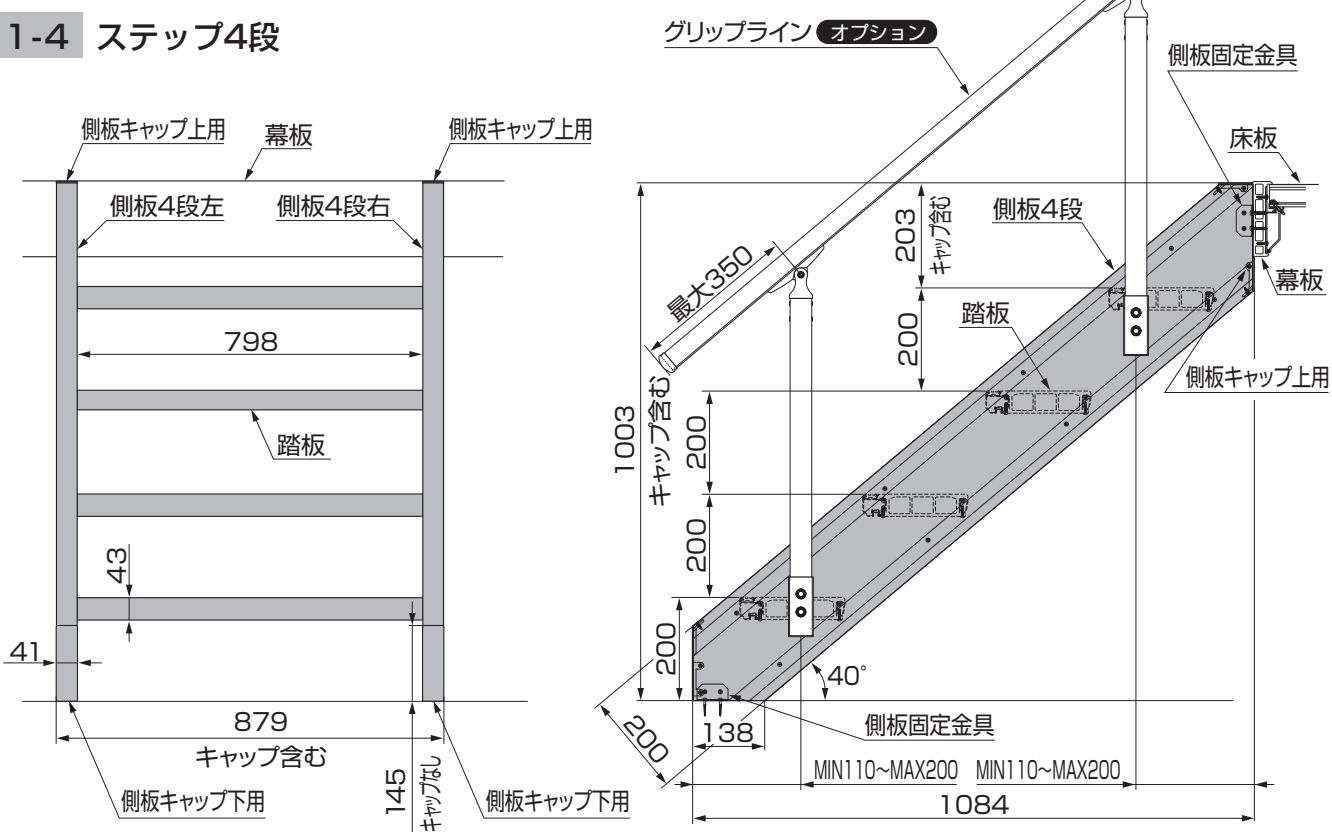


1. (つづき)

1-3 ステップ3段

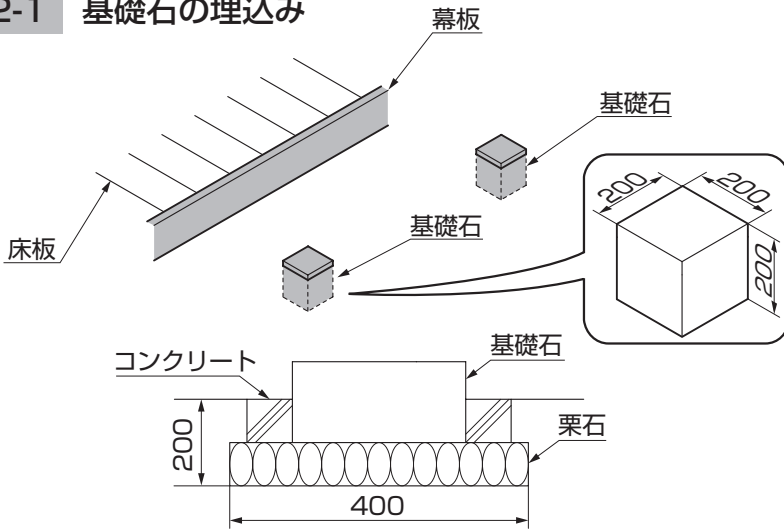


1-4 ステップ4段



2.本体の組立て

2-1 基礎石の埋込み



- ①「1.基礎寸法と各部名称」を参考にして、基礎石を埋込んでください。

ポイント

- 基礎石に平板を使うと、平板の浮沈によりステップが変形するおそれがありますので必ず200mm角程度の基礎石を使用してください。

- ②基礎石のレベルを出してください。
- ③基礎石のまわりをコンクリートで固めてください。

ポイント

- コンクリートで基礎を固めないと、基礎の浮き沈みが発生する場合があります。

2-2 側板の切断

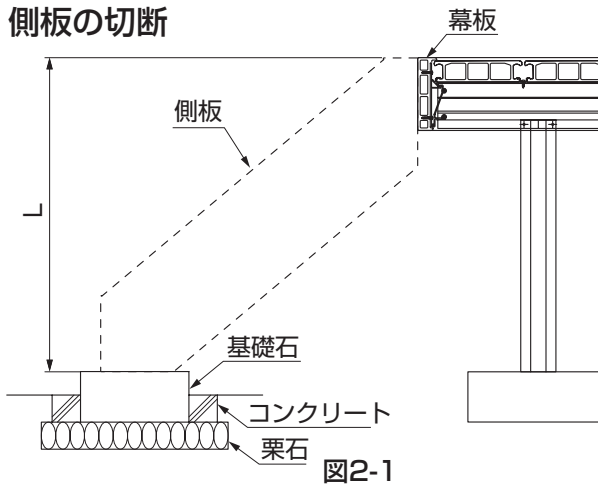


図2-1

- [1-6] $\phi 4 \times 25$ サラタツピンネジ1種
[2-6] $\phi 4 \times 25$ サラタツピンネジ1種

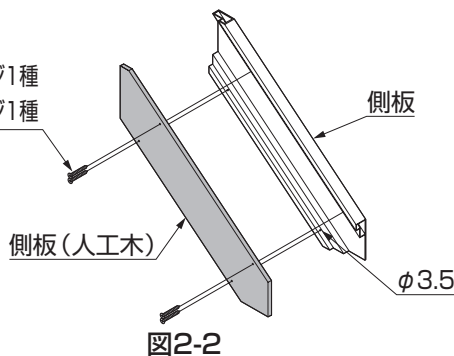


図2-2

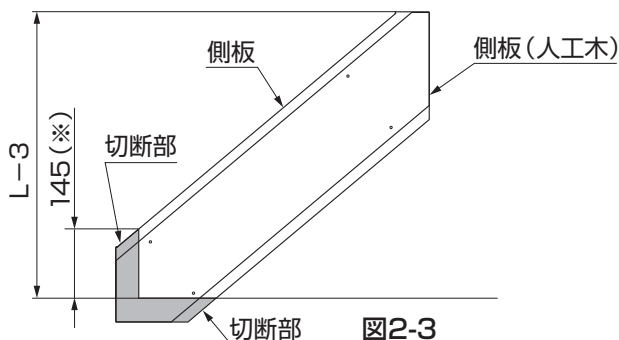


図2-3

- ①埋込んだ基礎石上面と取付ける幕板上面のLを測定してください。(図2-1参照)

- ②側板と側板(人工木)を【1-6】または【2-6】で取付けてください。(図2-2参照)

ポイント

- 側板へ側板(人工木)をはめ込み、取付け孔の位置に $\phi 3.5$ mmの下孔を側板に開けてください。この際に側板(人工木)の断面が、側板断面から上下はみ出ないように注意して孔加工してください。

- ③L-3mmに側板の下側を切断してください。(図2-3参照)

ポイント

- 図の切断寸法は幕板上面と側板キャップ上用上面が同じ高さになる寸法指示です。
- これ以外の高さを希望する場合は、切断寸法で調整してください。
- 側板キャップ下用を取付けるため、図2-3の寸法145mm(※)に切断してください。側板キャップ下用が取付かなくなります。

- ④切断後に側板と側板(人工木)を取外してください。

2. (つづき)

2-3 側板の孔開け加工

(1) 1段・2段の場合

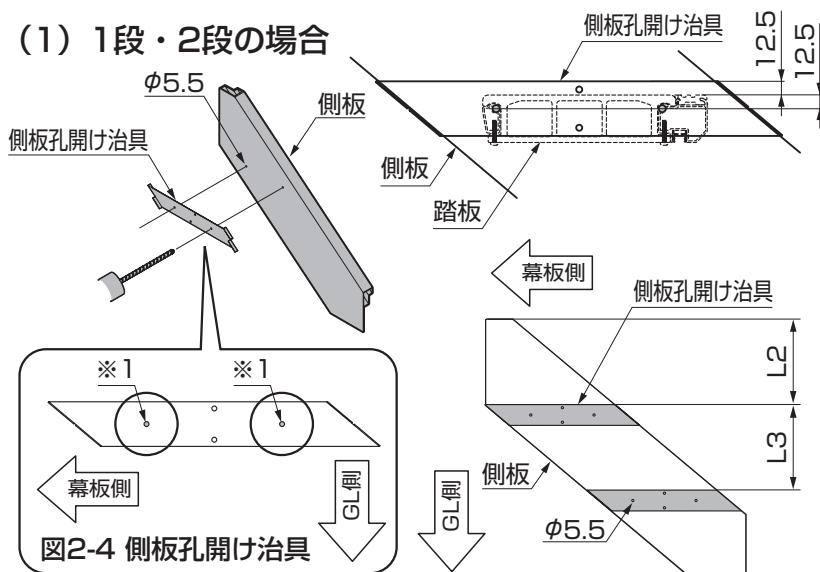


図2-4 側板孔開け治具

(2) 3段・4段の場合

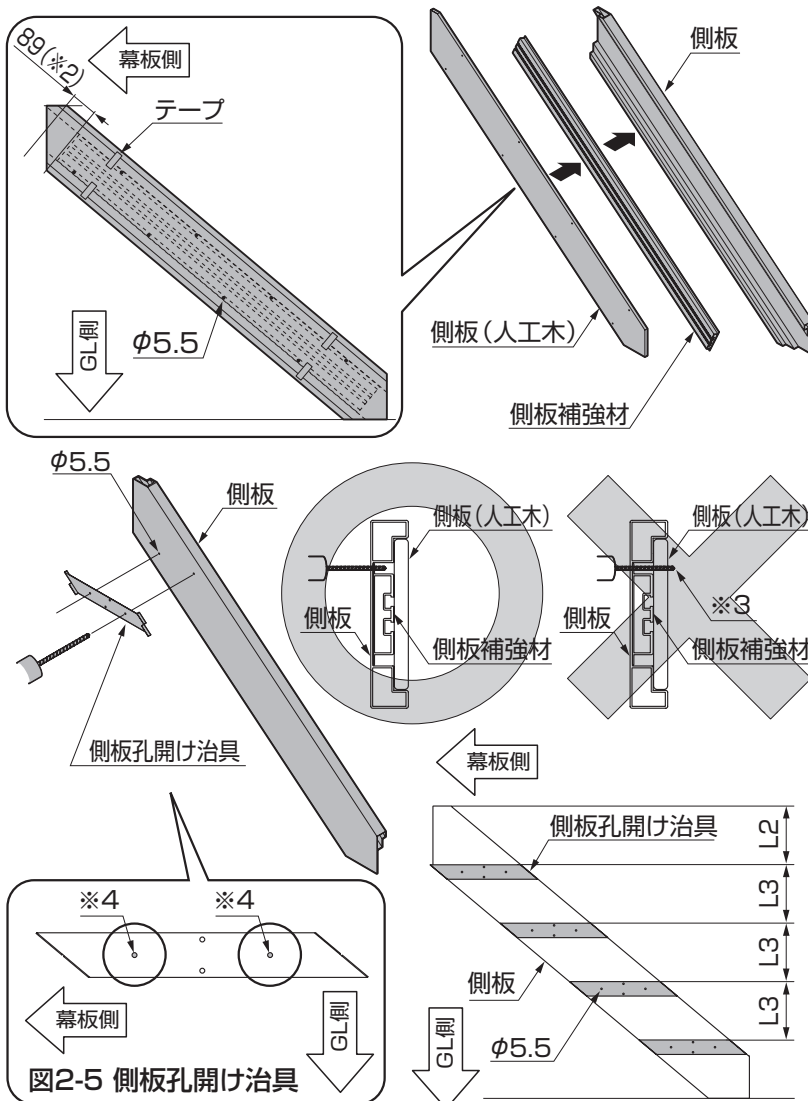


図2-5 側板孔開け治具

①側板孔開け治具を使用し、左右側板に同じ高さの位置で取付孔φ5.5をあけてください。踏板上面位置より12.5mm上に側板孔開け治具上面をあわせて取付孔をあけてください。

ポイント

●側板孔開け治具の○印(※1)の孔を使ってください。(図2-4参照)

補足

●均等割りの高さに踏板を取付ける場合は、下記計算式を使用してください。
 $L2 = L \div (\text{段数} + 1) - 12.5\text{mm}$
 $L3 = L \div (\text{段数} + 1)$

ポイント

●LED照明ユニットを取付ける場合は一緒に配線孔も加工してください。「4. LED照明ユニットの取付け 4-2 側板の配線用孔加工」を参照してください。

①3段または4段の側板に、側板上部端部より89mm(※2)に側板補強材と側板(人工木)をテープ等で仮組みしてください。

ポイント

●側板補強材まで孔をあけてください。
 ●側板(人工木)まで孔をあけないでください。(※3)

②側板孔開け治具を使用し、左右側板に同じ高さの位置で取付孔φ5.5をあけてください。踏板上面位置より12.5mm上に側板孔開け治具上面をあわせて取付孔をあけてください。

ポイント

●側板孔開け治具の○印(※4)の孔を使ってください。(図2-5参照)

補足

●均等割りの高さに踏板を取付ける場合は、下記計算式を使用してください。
 $L2 = L \div (\text{段数} + 1) - 12.5\text{mm}$
 $L3 = L \div (\text{段数} + 1)$

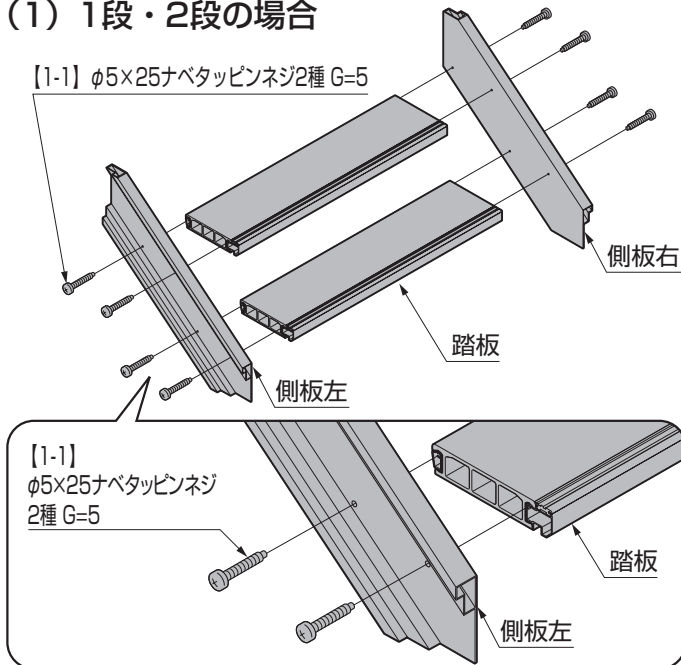
ポイント

●LED照明ユニットを取付ける場合は一緒に配線孔も加工してください。「4. LED照明ユニットの取付け 4-2 側板の配線用孔加工」を参照してください。

2. (つづき)

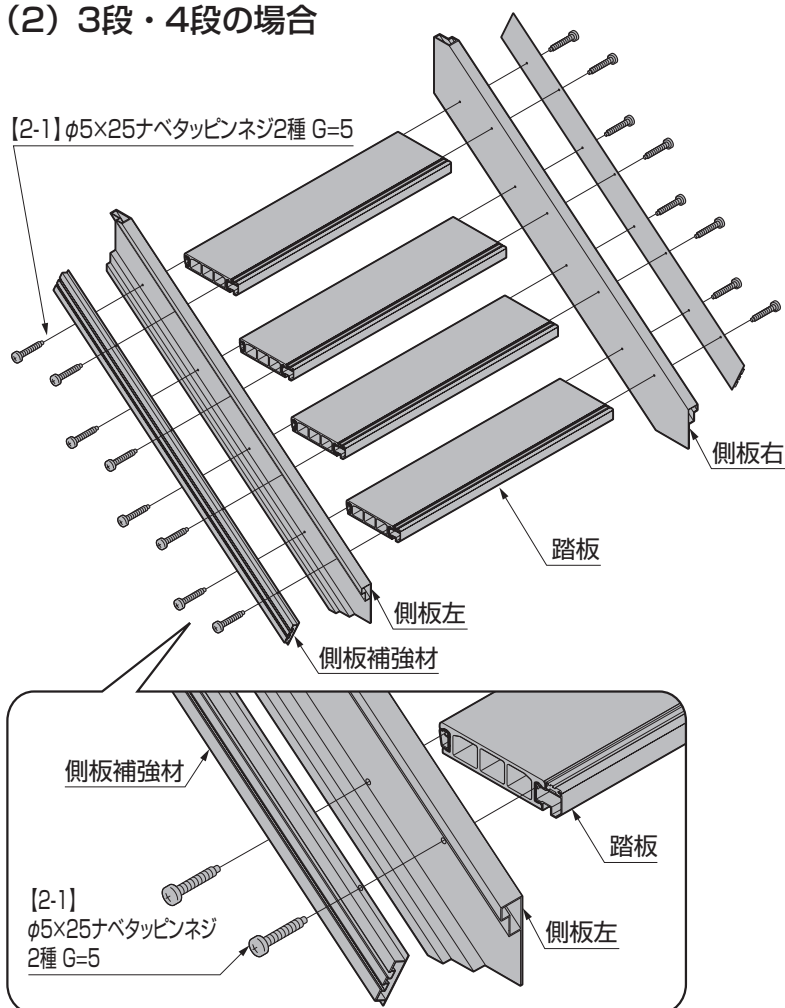
2-4 側板と踏板の取付

(1) 1段・2段の場合



① 踏板を側板に【1-1】で固定してください。

(2) 3段・4段の場合

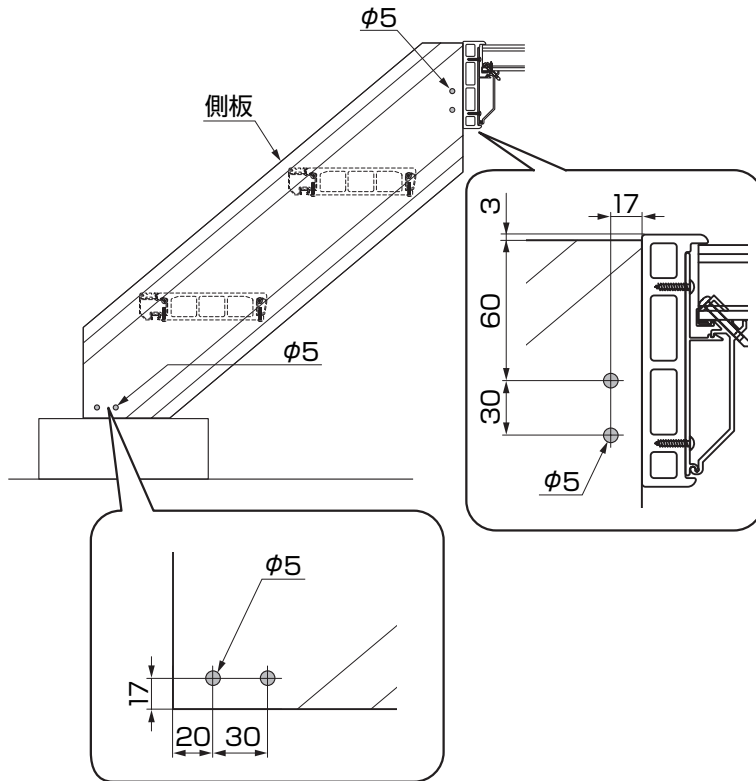


① 踏板と側板補強材を側板に【2-1】で固定してください。

2. (つづき)

2-5 側板金具の取付位置

(1) 幕板A(厚幕板)の場合

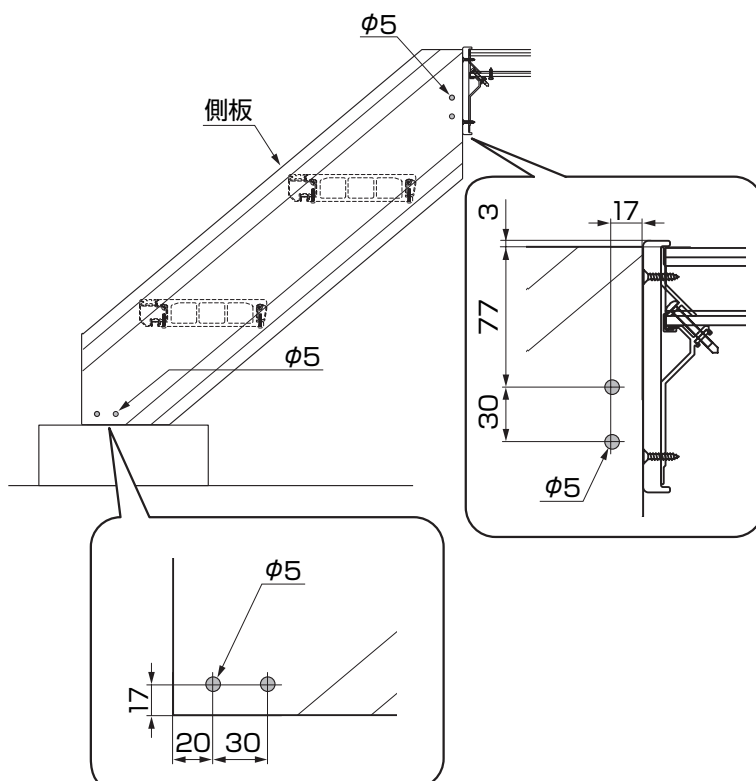


①側板に側板金具取付け孔 $\phi 5$ をあけてください。

ポイント

●幕板によって取付ける孔位置が異なるので注意してください。

(2) 幕板B(薄幕板)の場合



①側板に側板金具取付け孔 $\phi 5$ をあけてください。

ポイント

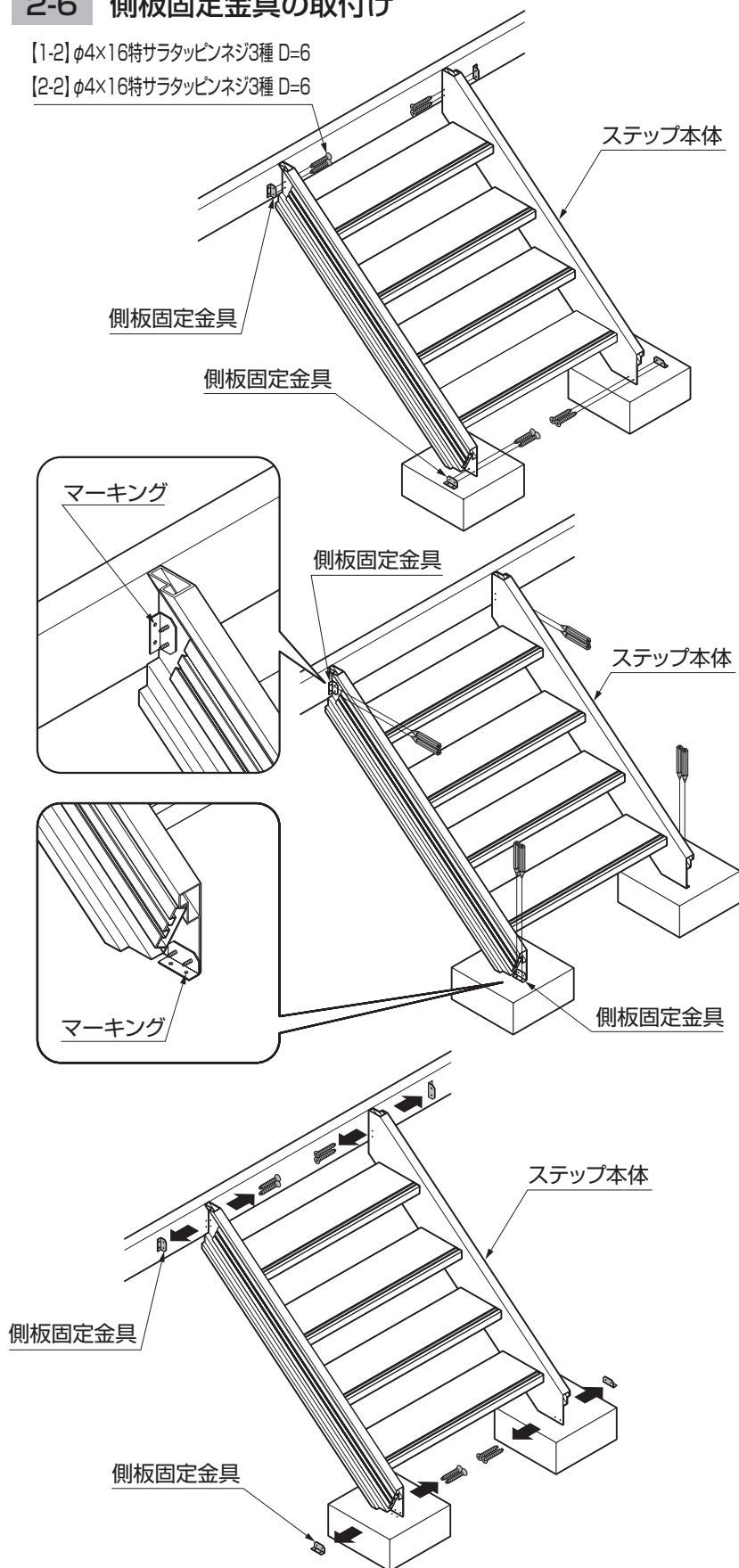
●幕板によって取付ける孔位置が異なるので注意してください。

2. (つづき)

2-6 側板固定金具の取付け

【1-2】φ4×16持サラタッピンネジ3種 D=6

【2-2】φ4×16持サラタッピンネジ3種 D=6



① 本体に側板固定金具を【1-2】または【2-2】で、仮組みしてください。

ポイント

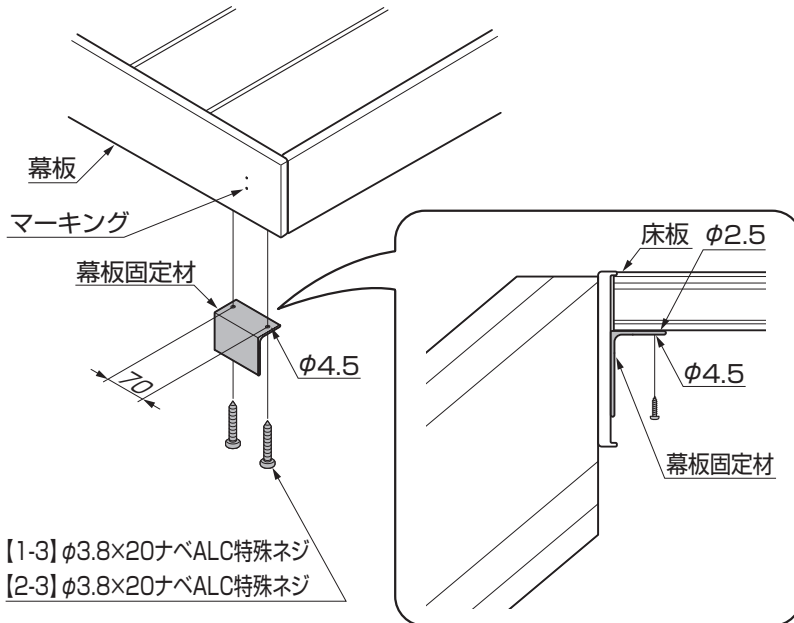
● ステップの位置出しをする為、側板固定金具が動かないように仮組みしてください。

② 幕板および基礎石に、側板固定金具を取付けるネジ位置にマーキングしてください。

③ マーキングした後に、側板固定金具を本体から取外してください。

2. (つづき)

2-7 幕板固定材の取付け ※側板固定金具を取付ける幕板の裏側に幕板金具がない場合の作業です。

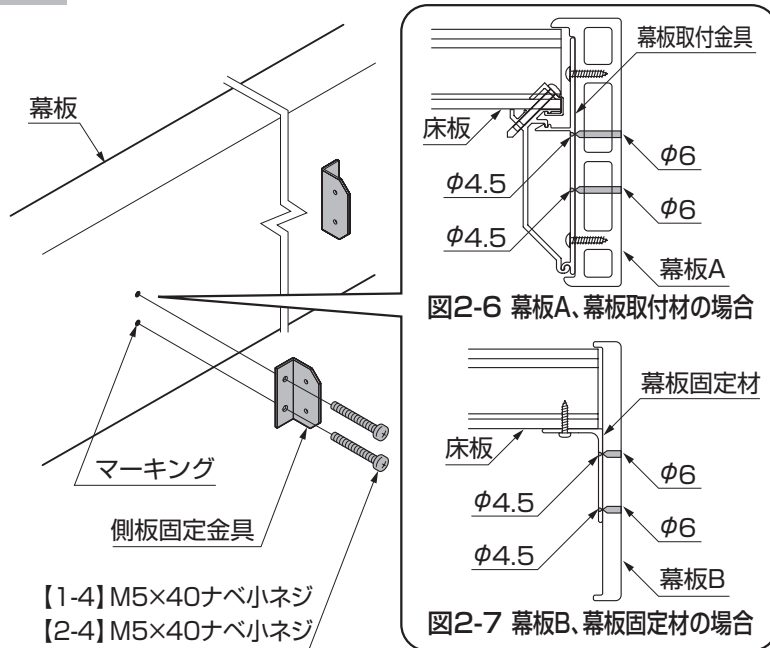


- ①マーキングした幕板裏側の位置に幕板取付材が無い場合は、【1-3】または【2-3】で幕板固定材を取付けてください。

ポイント

- 幕板固定材にφ4.5の孔を開けて取付ける際に、その孔に習って床板にφ2.5の下孔を開けてから取付けてください。
- 幕板固定材を取付ける際は、確実に幕板にあててください。

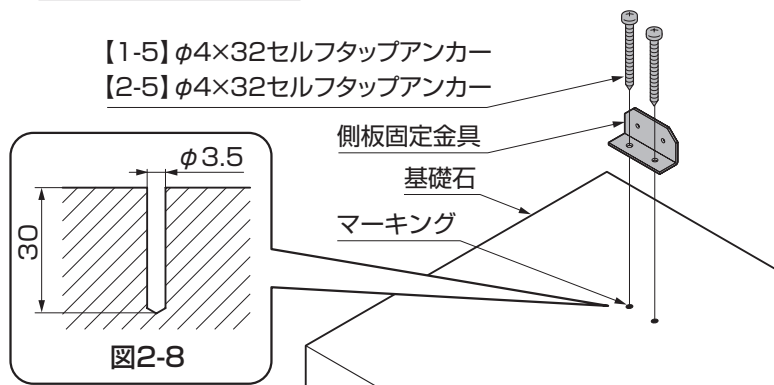
2-8 側板固定金具の取付け



- ①マーキングした幕板の位置にφ6の孔、幕板取付材及び幕板固定材にφ4.5の下孔を開けてください。(図2-6、図2-7参照)

ポイント

- 幕板にφ6の孔を開ける際に、幕板取付金具及び幕板固定材を貫通しないように注意してください。
- ②マーキングした位置の基礎石または基礎部にφ3.5で深30mmの下孔をあけてください。(図2-8参照)
- ③幕板側は【1-4】または【2-4】で、基礎石側は【1-5】または【2-5】で側板固定金具を固定してください。

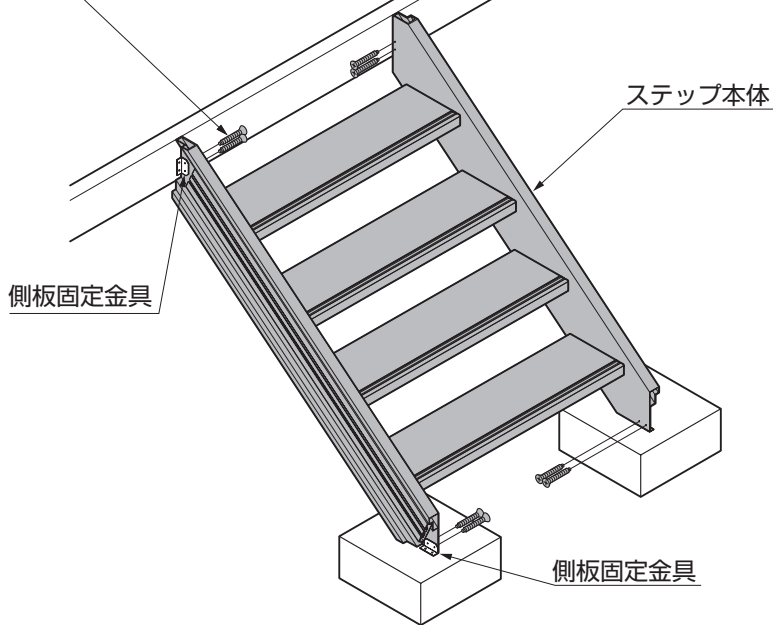


2. (つづき)

2-9 本体の取付け

【1-2】φ4×16特サラタツピンネジ3種 D=6

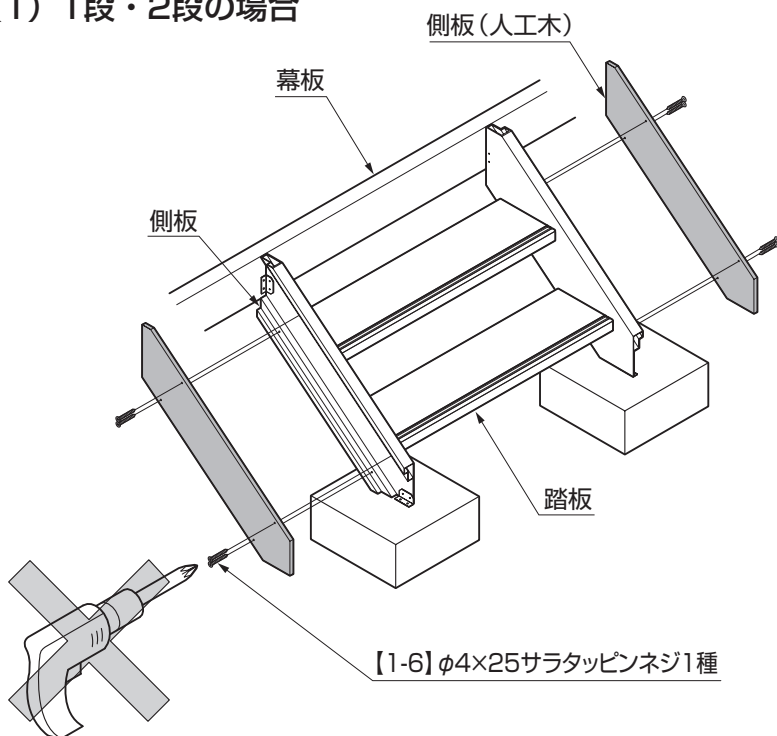
【2-2】φ4×16特サラタツピンネジ3種 D=6



①側板固定金具とステップ本体を、【1-2】または【2-2】で固定してください。

2-10 側板(人工木)の取付け

(1) 1段・2段の場合



①側板(人工木)を側板へ【1-6】で取付けてください。

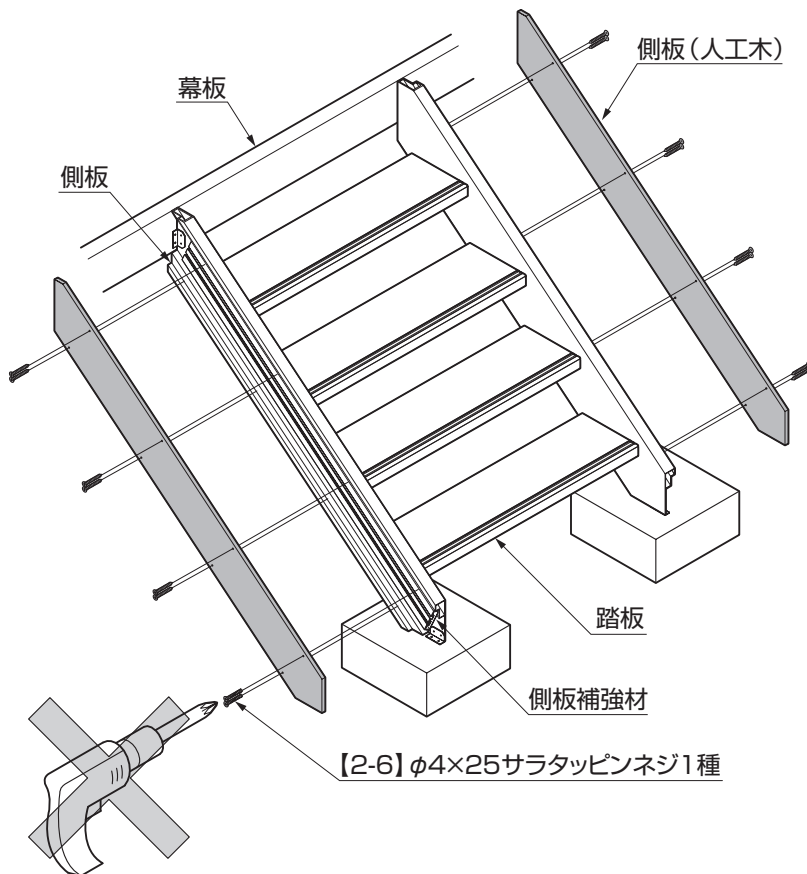
ポイント

- 人工木の取付けには電動ドライバーを使用しないでください。
- 人工木はネジを締め込みすぎると割れる恐れがありますので注意してください。

2. (つづき)

2-10 つづき

(2) 3段・4段の場合 ※グリップラインを取付ける場合は取付けた後でこの作業をしてください。
「3. グリップライン取付け」を参照してください。

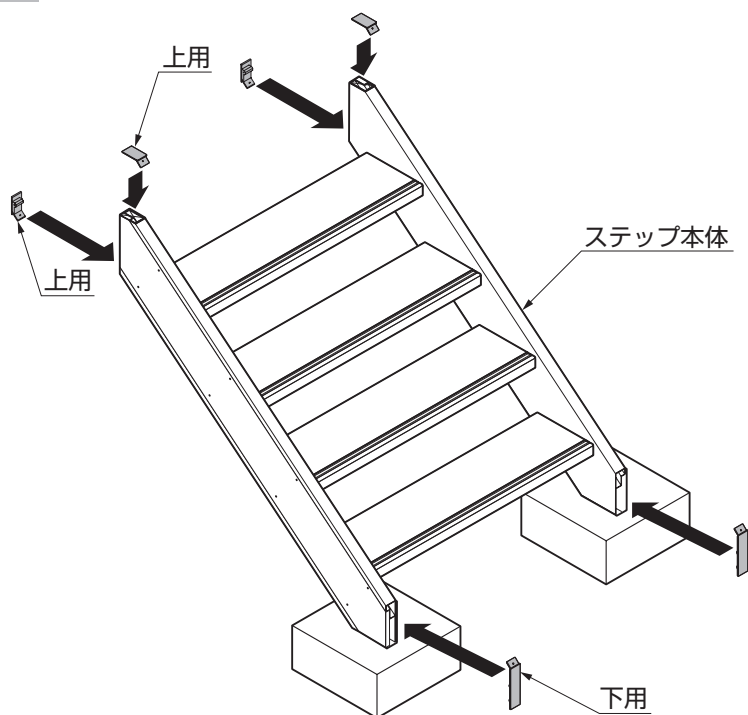


①側板(人工木)を側板へ【2-6】で取付けてください。

ポイント

- 人工木の取付けには電動ドライバーを使用しないでください。
- 人工木はネジを締め込みすぎると割れる恐れがありますので注意してください。

2-11 側板キャップの取付け



2. (つづき)

2-11 つづき

(1) 側板キャップ上用の取付け

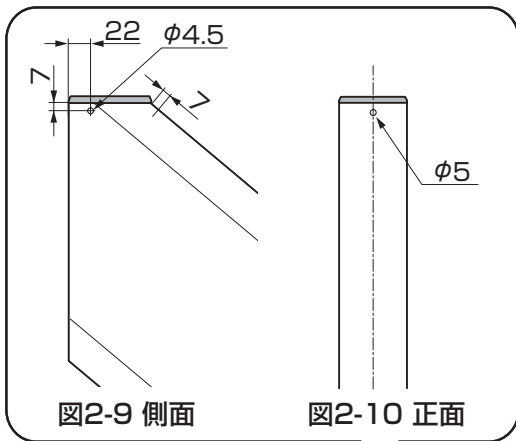


図2-9 側面

図2-10 正面

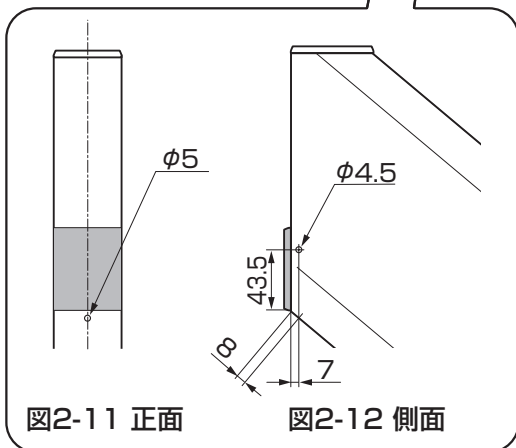
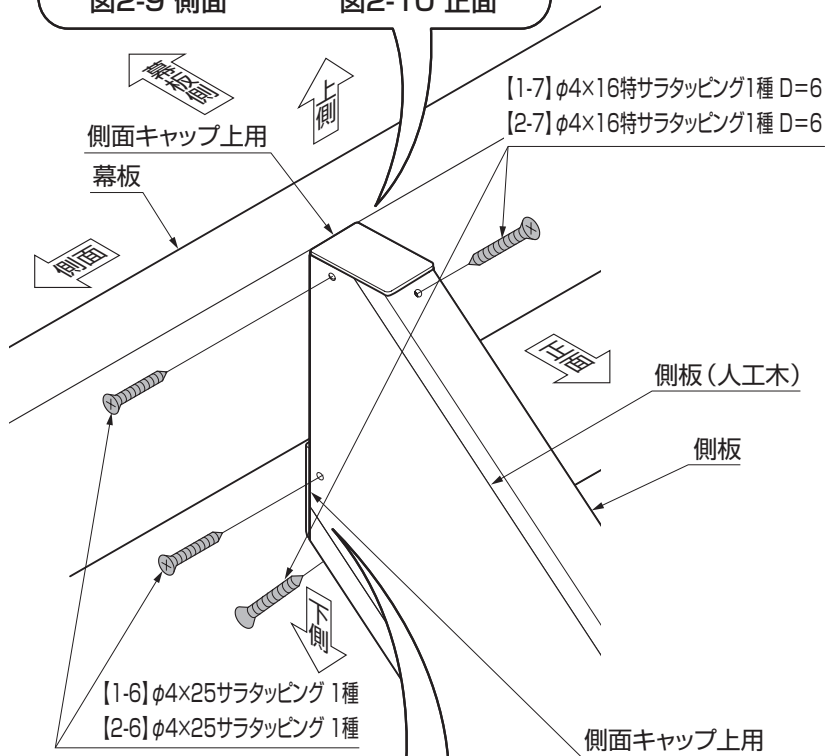


図2-11 正面

図2-12 側面

ポイント

●側面側から取付けてください。

- ①上側面の側板(人工木)に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ上用と側板(人工木)および側板に【1-6】または【2-6】で固定してください。(図2-9、図2-10参照)
- ②上正面の側板に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ上用と側板を【1-7】または【2-7】で固定してください。(図2-9、図2-10参照)
- ③上側面の側板(人工木)に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ上用と側板(人工木)および側板に【1-6】または【2-6】で固定してください。(図2-11、図2-12参照)
- ④上裏面の側板に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ上用と側板を【1-7】または【2-7】で固定してください。(図2-11、図2-12参照)

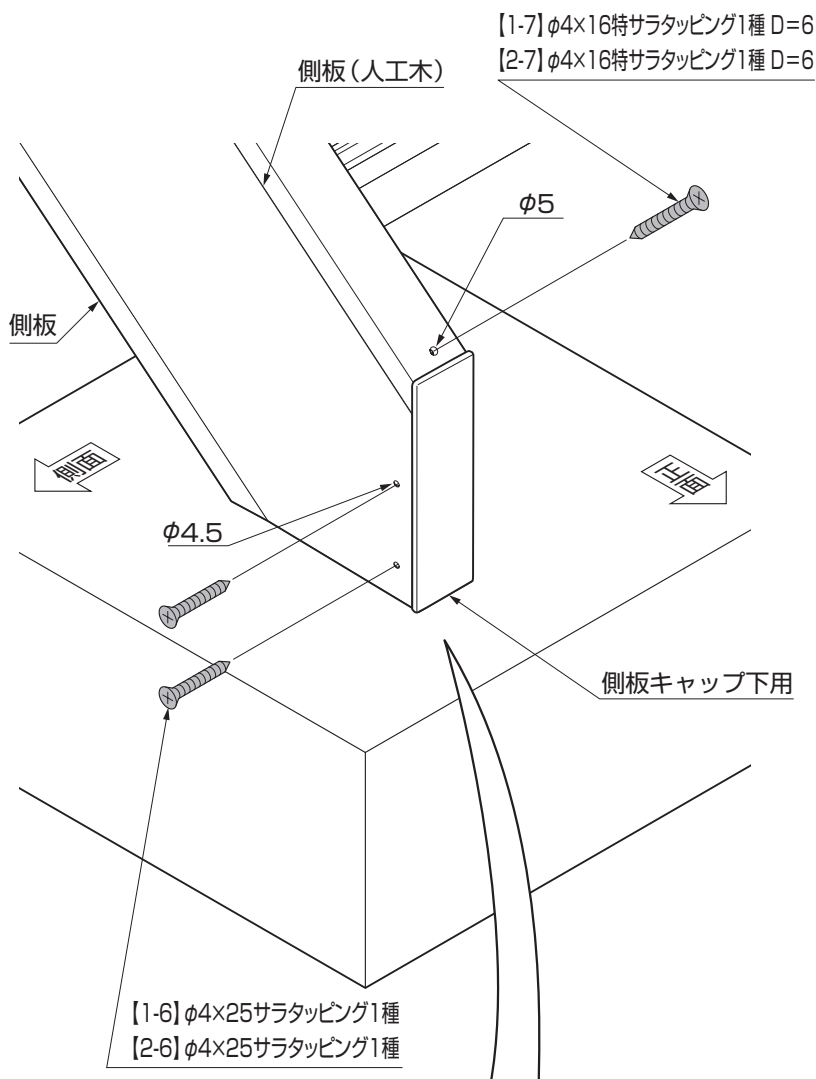
注意

●【1-6】または【2-6】を優先に固定し、その後に【1-7】または【2-7】を軽く固定してください。

2. (つづき)

2-11 つづき

(2) 側板キャップ下用の取付け



ポイント

- 側面側から取付けてください。

①下側面の側板(人工木)に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ下用と側板(人工木)および側板に【1-6】または【2-6】で固定してください。(図2-13、図2-14参照)

②下正面の側板に左図の位置に下孔加工し、側板キャップ下用と側板を【1-7】または【2-7】で固定してください。(図2-13、図2-14参照)

注意

- 【1-6】または【2-6】を優先に固定し、その後に【1-7】または【2-7】を軽く固定してください。

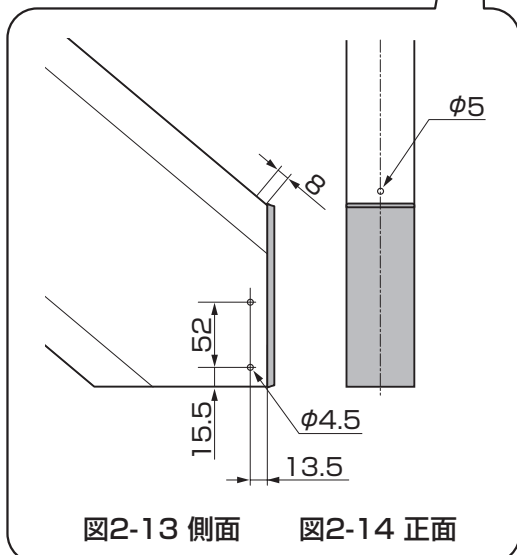


図2-13 側面

図2-14 正面

3. グリップラインの取付け **オプション**

3-1 柱の位置出し

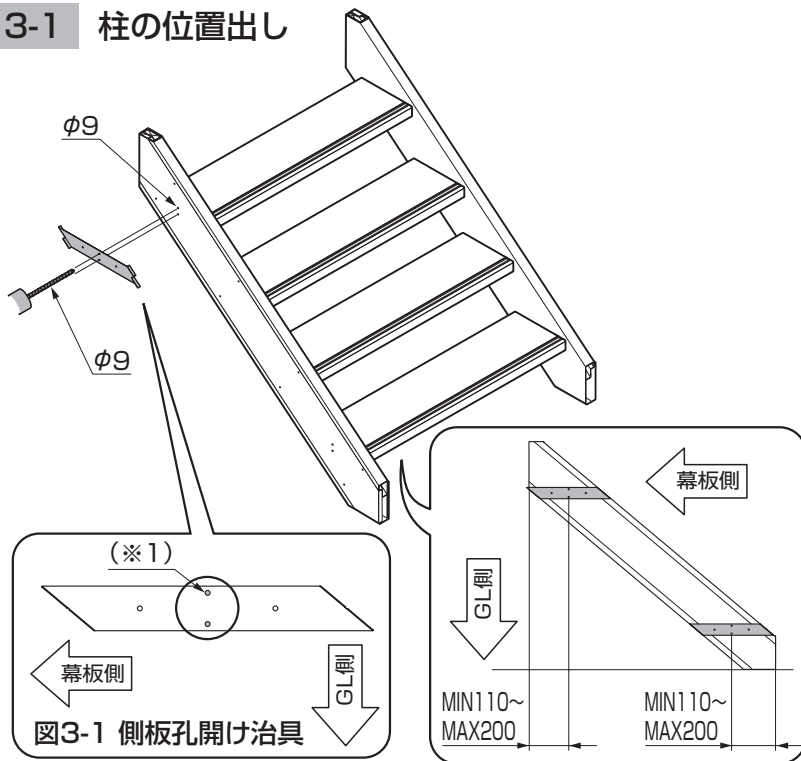
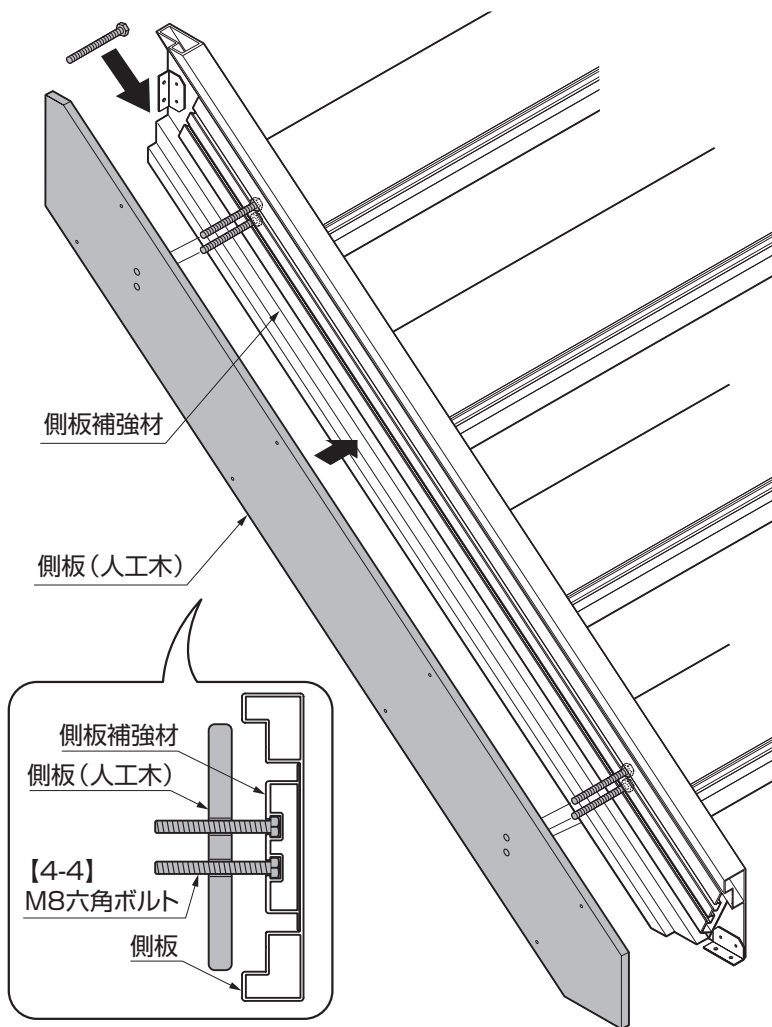


図3-1 側板孔開け治具

①側板(人工木)を側板に仮止めし、側板孔開け治具で柱固定金具を取付ける位置に取付け孔を側板(人工木)に加工してください。

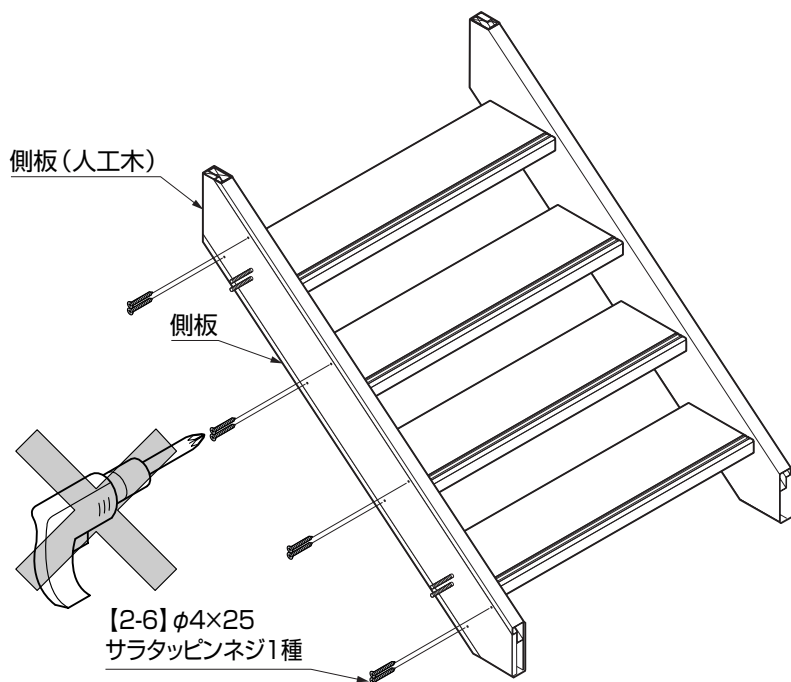
ポイント

- 孔開け治具の○印(※1)の孔を使ってください。(図3-1参照)
- 側板および側板補強材まで孔をあけないでください。



②仮止めした側板(人工木)を外し、【4-4】のボルト部分を側板補強材の溝へ通して、側板(人工木)の裏から【4-4】のネジ部を通してください。

3. (つづき)

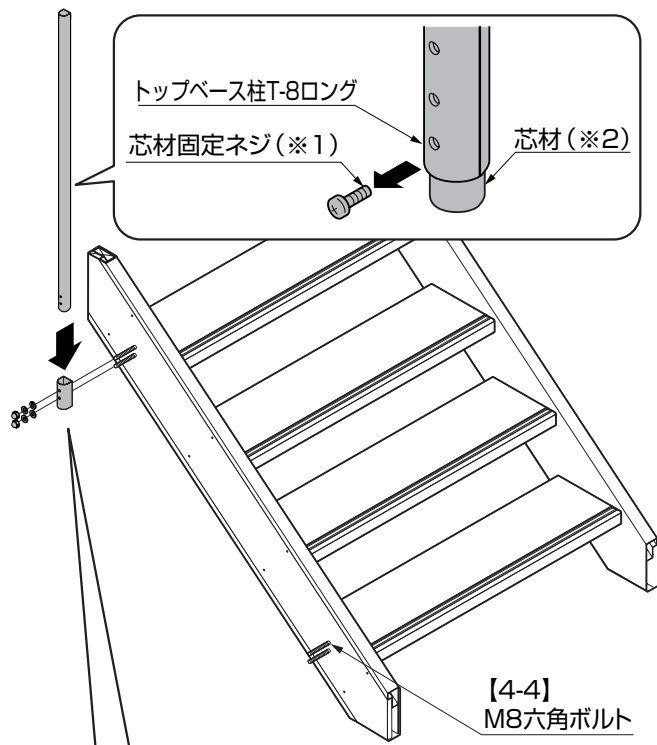


③側板(人工木)を側板に【2-6】で固定してください。

ポイント

- 人工木の取付けには電動ドライバーを使用しないでください。
- 人工木はネジを締め込みすぎると割れる恐れがありますので注意してください。

3-2 柱の取付け



注意

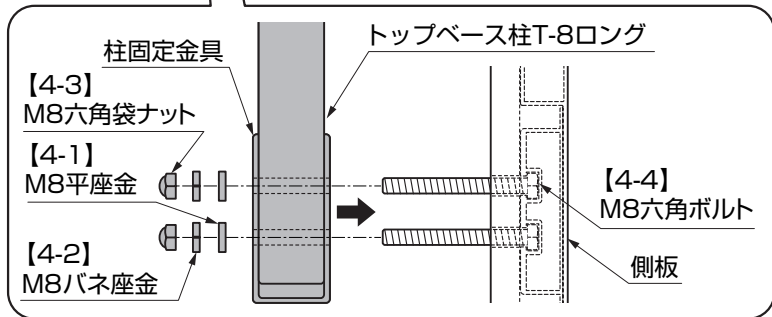
- 芯材固定ネジ(※1)を外す際、芯材(※2)が飛び出して、ケガをする場合がありますので注意してください。

①柱と芯材を止めている芯材固定ネジ(※1)を外してください。

②柱固定金具に柱を差込み、各々の孔位置を合わせて、側板から出ている【4-4】をその孔に通して【4-1】【4-2】【4-3】を使い13mmのスパナで固定してください。

ポイント

- 柱は垂直に取付けてください。
- トップビームの取付け、端部Rキャップの取付け、溝ふさぎ材の取付け、手すり注意シールの貼付けは、「グリップライン取付説明書〈C310〉」を参照してください。



4. LED照明ユニットの取付け **オプション**

4-1 踏板Aの孔加工

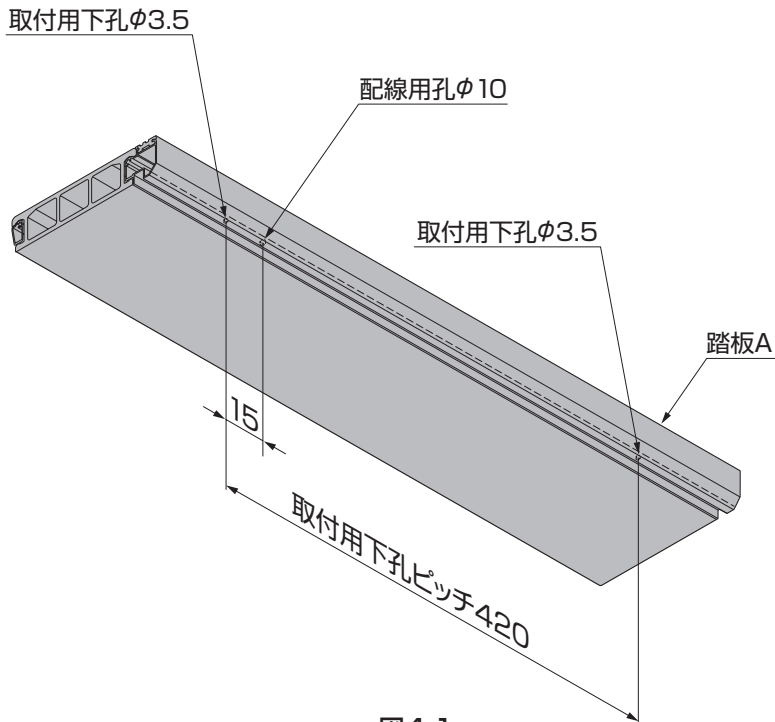


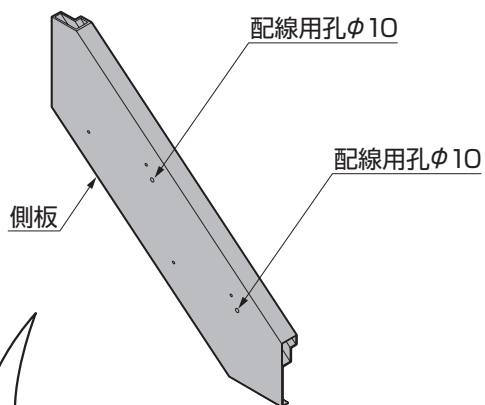
図4-1

①踏板AのLEDユニットを取付ける位置に、取付け下孔φ3.5と配線用孔φ10をあけてください。(図4-1参照)

ポイント

●φ10孔は配線を導く側にあけてください。

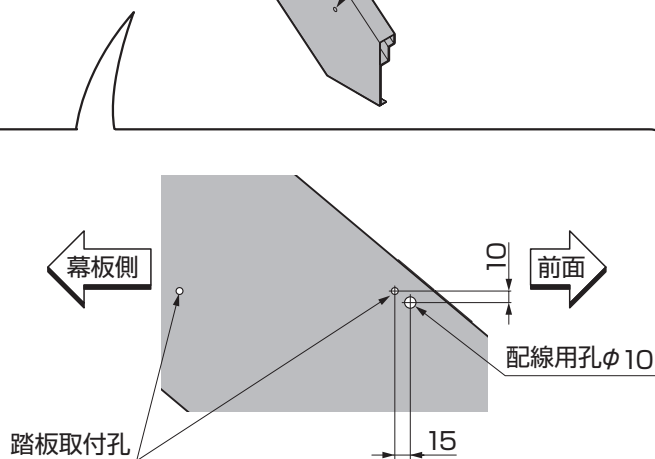
4-2 側板の配線用孔加工



①側板に踏板Aの取付ける位置の配線孔と電源ケーブルを通す配線孔をあけてください。

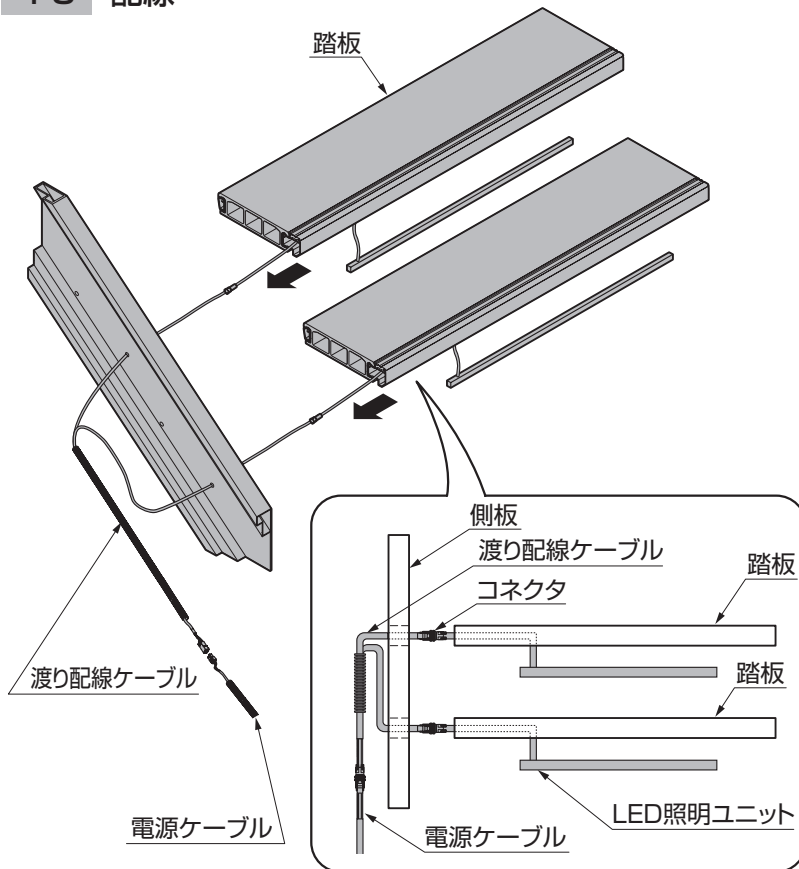
ポイント

●3段・4段は補強材まで孔をあけてください。



4. (つづき)

4-3 配線

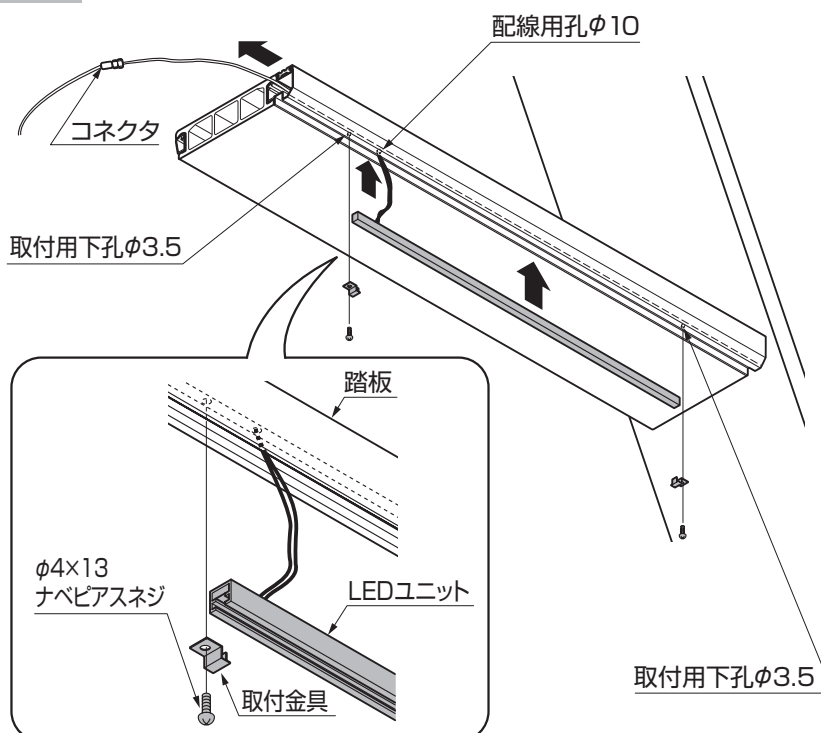


① LED照明ユニットの配線を踏板的配線孔から通し、側板の配線孔から出し、渡り配線ケーブルとコネクタ接続してください。「2. 本体の組立て 2-4 側板と踏板的の取付け」を参照して側板と踏板的を取付けてください。

補足

- 渡り配線ケーブル1本につき、LEDユニット2本が接続可能です。渡り配線ケーブルをつぎ足すことでLEDユニットを1台ずつ増やすことができます。
- 渡り配線ケーブルを複数連結した場合、連結数が増えるほど、電圧降下のため明るさが若干低下します。
- 最大接続可能数は、電源ケーブル1本あたり10台です。電源ケーブルはトランス電源ユニット1台あたり4本/35W、80台/60Wまで使用可能です。
(合計 40台/35W、90台/60W)

4-4 LED照明ユニットの取付け



① 配線を側板内に納めLED照明ユニットを取付金具で固定してください。

補足

- トランス電源ユニットからの配線方法は、「カラーコーピングLEDユニット取付説明書〈Z217〉」を参照してください。

INDEX